

■ 全日本大会準備

報告・写真：

コマンダー金澤

今年も全日本パワーがやってきた。毎年観戦出来る訳ではないが、京都に住んでるので祇園祭が来る前の楽しみの一つである。大会レポートについては、物江毅さんが書かれると思うので、自分の執筆は試技以外で書こうと思う。

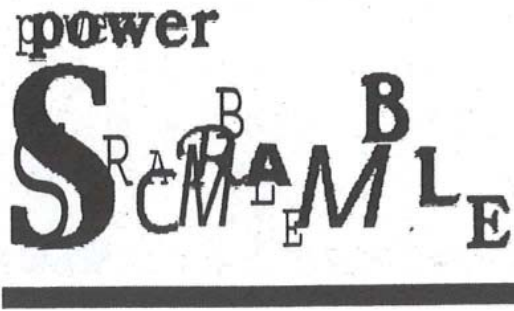
今回の全日本パワーは長野県協会主管で行われる予定であったが、某月某日に J.P.A. 中村副会長から富山で開催の方向に変わったと自分に連絡があった。昨年の北信越ベンチプレスで音響業務（以下 P.A.）についての PR を兼ねて足を運んで、何時か富山に全国大会が回って来たときに備えてと技量を見て頂いて、まさか今年になってそうなるとは全くの予想外。

P.A. の業務については、ぎふ清流国体のときは例外として簡単には約束出来ない。先ず自分の場合は毎年明けて暫くした頃に他の競技団体様から、その年の競技会の日程が決定し、年間スケジュールとして空けて欲しいと御依頼があります。「決定で 宜しいですか？」と返信をして「御願います」「決定です」と返信が来ると、このやりとりが契約書となるんです。だから、ボランティアではなく業務として遂行する訳です。

どこぞのマフィアではないですが、「口約束が全てである」というのも強ちウソではないんです。で、今年は色々変動があった関係で富山に足を運べる事になった。昨春から富山県協会が新体制になってスタートしたのは、バックナンバーでもお伝えしたとおりであるが、富山県ではだいぶ前に全日本ノーギアベンチプレスかパワーリフティングを開催されたことがあったが、最高峰のフルギア全日本の開催は初めてではなかったか？

2 月岡崎で富山県協会芦崎副理事長と再会。このときに少し業務について話したが、4 月頃に入り具体的な話となる。下の写真は、6 月 20 日 16 時頃設置されたバックボード 富山湾側から見た立山連峰で、J.P.A. 中村副会長のこだわりの一つ。過去に見たバックボードの中では、一番心が洗われた。





余談であるが、大会記念Tシャツにも、「力」が入ってるが、どのサイズも心臓の部分に来る様にデザインされている。カタカナの「力」に間違われると意味が無いので、書体については芦崎さんのこだわりがあった様だ。今春からは石川県協会の一員としてスタートし（京都府在住であるが）、北陸地方の活性化に協力する決意で芦崎さんと綿密な打ち合わせが始まった。全国大会を開催するとなれば、主管協会だけで出来るものではないのは十分に解ってるから、こっちのもってるものは、全

て出し切るからと申し出ると、「助かるちゃ、大船に乗ったつもりで居るちゃ」と。

3年前スポーツマスターズ 2011 いしかわの時も、森岡さんは同じ気持ちやったんやろか？

自分の記憶には全く無かったが、芦崎さんとは全日本ベンチプレス大阪大会の会場で、初めて話しをしてたらしい。話を聞いてると客席の最後列あたりで話しをしてた様な？とかすかに思い出すが……。その後も色んな会場で一緒になってるらしいが、全く覚えてない。そこから大会記念Tシャツの話になった。

下の写真の右は、全日本ベンチプレスのもの。左は、その翌年開催になった全日本パワーでのもの。前者はスタッフ専用の生地が厚いもの。後者は補助員専用の生地が厚いもの。デザインは、大阪府のおっくんと呼ばれてる方が担当されたい。背中にはスポンサーロゴが入ってる。これに匹敵するシャツは、数年前の全日本パワー東京大会での吉田 進さんがデザインされたもの。

6月20日（金）スタッフは会場に15時集合の指示があったが、午前中は富山競輪場でレースを見て、昼食を摂ってから会場に向かう。13時半ぐらいに到着。ロビーの喫茶店で漫画を読みながら時間を潰していると芦崎さんからセルラーに入電。「着いたっちゃ」

10人以上は集まってたかと思う。設営図面を見ながらシート敷きから始まる。トラックから降ろされた機材を見てびっくり。

P.A.のブース設営は何時もより時間がかかったが、トラブルなく音が出る。18時半回ってからホテルに向かう。色々あって一人で食事かと何気なしに入った居酒屋で、アサマトレーニングクラブの皆様と合流。

6月21日（土）スタッフは7時半に集合の指示あり。信号停止の都合で数分遅れる。開場になり機材に電源を入れ音作り開始。或る程度出来上がったなら、場内に選手や関係者の方々が沢山来られ挨拶回りをする。全国大会でしかお会い出来ない方が大半であるが、初めてお会いした方もおられた。

嬉しかったことは、パワーワールドニュース見てるよ～って声をかけて下さった方が沢山おられたこと。この1年ほぼ毎月執筆してるが、書いた甲斐がある。

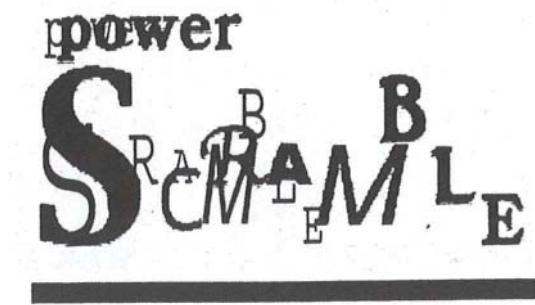
阿南技術委員長から審判員構成表の最終訂正されたものを頂き開会式が始まる。前日に芦崎さんと音出しのタイミングなどを打ち合わせていたが、しょっぱなから挫いてしまった。



芦崎さんにプレゼントした大会記念シャツのデッドストック



富山県協会のどなたかが作成されたプレートラック



J.R.A. 東京 G1 のファンファーレを冒頭に出す予定が……出来ずに始まってしまった。

しかしそれが間違いなのか、そうでないのかは誰も知らない。悔やんだ。「あかんやんけ〜〜どないしよう」と考えた結果思いついたのが……試技開始 15 分前。試技開始 3 分前に主審を担当される審判員に本部席に来て頂き、思いついたことを伝えた。

試技開始 30 秒前にそのファンファーレを出し、ファンファーレが終わると試技開始の合図を出して頂く様に御願ひした。競馬を見ての方なら誰でも知ってるみたいで、

ファンファーレがなると頭上で拍手をする、あの光景が再現された。こちらを見て笑ってる方もおられた。

今回、裏方としてのエピソードを幾つか。

○開会式と表彰式の待機時間を利用して

毎回何処の大会に行っても気になってたんですけど、大会に個人であれ法人であれ協賛金を出して下さる方の後日御礼に伺うのは当たり前ですが、大会中にスポンサーを紹介することってあらへんかったことを思い出した。

これではあかんやんと気付き、開会式開始の 20 分ぐらい前にプログラムを拡げて各協賛企業の紹介をした。ただ、協賛金を出してもらって紹介がない言うのは「協賛金を出してもらって当たり前」という考えではないか？と過去の自分も含め反省。

表彰式の際は、副賞を提供して下さった GOOD CONDITION、MUSCLE PRODUCTION、もんくたれ本舗の 3 社（全部近畿やがな）も紹介させて頂いた。今からでも遅くない。J.P.A. の各大会は、もっともっと人を大事に、協賛企業を大事に せんとあかんのではないでしょうか？

○天候の加減と人の出入りが激しくなるときは音も極端に変化する

初日がひどかった。綺麗に出てはいるが、何か満足出来ない。理由は解らない。人が一気に増えると音が籠るので、イコライザーの HI を少し上げる。逆に人が一気に減ると音が軽くなるので、HI を下げ LOW を少し上げてとかミキサーは細かい作業が集中します。

○3 年ぶりに司会などをやってみた

凄かったのは、グッドリフトのモニターが本部席に 5 カ所あったこと。自分の左隣り 2 名が入力に長けてる方。右隣りは森岡さん、マッスルプロダクションジムの工藤さんが記録カードの整理などをされてた。

森岡さん、工藤さん、コマンドー金澤の 3 名は不思議と北陸で一緒になることが多い。司会をしながらも楽しく出来た。女子の記録カードの中に “大会役員の皆様、ご苦労様です” という嬉しいメッセージが記載されてて、読み上げた後に「こんなメッセージが書かれてたら、スタッフ業務も頑張ってるんですわ。ありがとうね〜」と素直に御礼の声をかける。

中には、「あんた、どこの会場にも居るんやな〜」と無神経なことを言う輩が居たり、設営などしたこともない役員が、7 割程度出来上がった頃にノコノコ やってきて「まだ出来てへんのか〜」と暴言吐いたりする輩も居てますが、今回はホンマに嬉しかった。「見てる人は、見ててくれたはるんや〜」

○普段はクリアに聞こえる音を作るが……

臨機応変というものがあって来賓席に座り、出てる音を聞いていると競技者がもう少し興奮するような設定が必要かと考え直し、中低域をやや強調出来る調整 にかかる。スピーカーがそのように分かれていれば問題はなかったと思うが、22 日に場内の盛り上がり方が異様に感じ、その設定は間違いはなかった。

しかし、その設定は 1 度限りしか出来ない。同じ条件は絶対にないから。

power SCRAMBLE

○音源について

芦崎さんが本部席後ろから「色々音源あるっちゃ。ユーロビートだけとちがって、他にも沢山あるっちゃね」と声をかけられたが、特定のジャンルだけでは長丁場の会場では飽きが来るのは時間の問題。

今回は2日目にJ-POPも入れてみた。多分パワーリフティングの会場で流れたことはないのでは？

1度アームレスリングの会場で試しに流したことがあったが、反応がいまいちだった。

氷室京介、布袋寅泰、BOOWYといったロック系のノリのいい曲を10曲近く出した。意外にウケた。後からサダ伊藤さんから「BOOWYよかった。オレもここにくる運転中にBOOWY聞いたとって、良かった」と声をかけられた。来月の北信越パワーでもやってみようか。

音源については、中村副会長から表彰式に第9を流せんかな？と要望があり、第4楽章の部分を編集して、全ての表彰式で流してました。あと問い合わせを頂いたのが文部科学大臣賞の発表のときに流した曲名ですが、フランスのグループ era（イーラと発音するらしい）の CHANPION という曲です。

この曲は、東京放送系列の番組バースデーで流れてます。曲目探し等については別の機会に。

○今回一番助けられたのは・・・

兵庫県の田中彰子さんに助けられました。実は原因不明の咳が2週間ほど続き、ロクに睡眠がとれず声も出にくい状況で関係者からお見舞いの E-MAIL が幾つかあり、大会初日の午後と2日目の半分の司会業務を交替して頂けました。そうでなければ万事急須でした。それと、全国大会での業務で何度も仕込んで頂いた近畿ブロック長の仲さん、当時兵庫協会事務局長の沖浦さんのおかげで、どこの会場でも進行などが楽に出来る様になったことです。

ちからこぶジムの福田さんが編成してくれた屈強の補助員の作業で、予定時刻よりかなり早く終わる事が出来、明るいうちに機材を撤収することが出来ました。来年は神奈川県で開催ですか？何かと大変ですが頑張って運営御願います。5時間ほどの運転で京都に戻ったが、疲れが一気に来た。

富山県協会の皆様、スタッフ業務に従事された皆様、ホンマにお疲れ様でした。

■ パワーハウス合同練習

パワーハウスでは、一ヶ月に一度程度、合同練習という練習会を開いています。目的は、いろいろなジムの方々との交流や様々な気合の入れ方、練習方法などの情報交換。7/13は、全日本チャンピオンの小早川さん、荒川さん、竹花さん、福島さんとパワーハウスつくばの皆さん、8月に高校選手権を控える高校生のみなさんと交流しました。みなさんのご参加をお待ちしています。



power SRAMBLE

■ 蛭原孝晴さんが、 茨城の新聞で紹介さ れました



世界クラシック大会、一般男子59kg級で日本新記録をマークして、4位に入った蛭原選手が、茨城の新聞に大きく報道されました。FACEブックに掲載されていた、蛭原さんのお母様（実は奥様？）に許可をいただき、掲載させていただきました。努力して世界記録に挑みたい、ということです。益々のご活躍をお待ちいたします。

■ パワーハウス合宿のお知らせ

恒例となっておりますパワーハウス合宿を8月9日、10日と、パワーハウス合宿を兵庫県明石市のパワーハウス明石で開催いたします。パワーハウスだけでなく、全国のパワーリフターみなさんと交流できたら、との、願いの合宿ですので、どなたでもご参加いただけます。

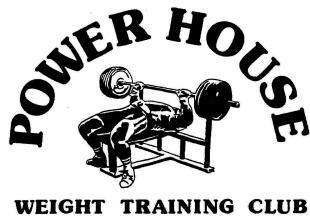
内容は、パワーリフティングトレーニング、トレーニング情報の交換、世界遺産の姫路城見学などです。夜には、焼肉食べ放題で、みなさんと歓談するのを楽しみにしています。

お問い合わせは、パワーハウス赤穂、渡辺さんへ。079-145-1116。申込締切りは7/25です。

ご参加をお待ちしております。（編集部、吉田寿子）

パワーハウス設立30周年記念パーティーのご案内

平成26年7月吉日
株式会社パワーハウス
代表取締役 吉田 進



パワーハウスの現メンバーの皆様そして旧メンバーの皆様におかれましては、益々、ご活躍のこととお喜び申し上げます。

パワーハウスは、1984年5月4日に創立し、本年5月4日で丸30年を迎えました。これも、ひとえに、皆様のご支援の賜物と感謝申し上げます。

久々に皆様とともに昔を思い出し歓談できれば、と、30周年記念パーティーを企画いたしました。

昔話に花を咲かせ、古い懐かしい写真やビデオで楽しい時間をともに過ごせたらと存じます。

ご多用中とは存じますが、平服で気楽にご出席いただけたら幸いです。

プレゼントとして30周年記念Tシャツを用意しております。

日時 平成26年10月11日(土)
13時～15時

場所 〒160-8330 東京都新宿区西新宿 2-2-1
京王プラザホテル、エミネンスホール(南館5F)

会費 10,000円

出欠 お手数ではございますが、当日の出欠のご意向をFAX、メール、郵送にて
8月31日までに返送お願い致します。

ご出席	ご欠席	氏名	現住所
電話番号		メールアドレス	
近況			

府中時代、分倍河原時代、東府中時代、そして、飛田給と4回移転しております。このご案内が皆様に届くことを願っておりますが、引越しされた方も沢山おられると存じます。昔のパワーハウスのメンバーで、今もお付き合いのある方がおられましたら、ぜひ、お声をかけていただけますでしょうか。

吉田にご一報いただければ、こちらから、連絡を差し上げます。

連絡先 〒182-0036 調布市飛田給 1-28-7 パワーハウス 電話 042-444-5787

吉田進 susumu@phouse.jp / 090-1609-5079

FAX 042-336-5081

